

目次

開会挨拶

北村幸久（国立科学博物館 理事）	1
------------------	---

領域説明

清水慶一（国立科学博物館 産業技術史資料情報センター 主幹）	3
--------------------------------	---

第1部 日本の技術革新の収集 (司会：三上喜貴・長岡技術科学大学)

1. わが国の双眼鏡およびその製造業の発展に関する調査研究 西城惠一（国立科学博物館）	13
2. 技術革新が家庭生活に与えた影響に関する研究 —「台所」を中心として（その1）北米における家庭衛生科学の研究例について 内田青藏（埼玉大学）	17
3. 日本の家庭用電化製品の開発と発達に関する研究 石村眞一（九州大学）	21
4. 研究遂行のための正規表現検索用具 SCORP の製作 —採択課題：世界初のマイクロプロセッサにおける知識の基盤化と社会浸透の記述— 中村 彰（秋田大学）	25
5. 和紙製造技術の革新 稻葉政満（東京芸術大学）	29
6. 20世紀後半における非鉄金属製鍊技術の変遷調査—技術の伝承に向けて— 山下智司（千葉工業大学）	33
7. 日本の近代製鉄における技術革新の分析に関する研究 榎本弘毅（元 九州工業大学）	37
8. 戦後日本における鉄鋼製造技術の技術革新 黒田光太郎（名古屋大学）	41
9. 技術革新に関する企業内資料の調査研究（1） 山崎幹泰（金沢工業大学）	45
10. 電気関連技術に関わるマルチメディア技術史アーカイブの情報発信方法の研究 大来雄二（金沢工業大学）	49
第1部 まとめ 三上喜貴	53

第2部 日本の技術革新の収集—分析 (司会：後藤治・工学院大学)

11. セラミックスの技術革新に関する調査研究 北條純一（九州大学）	57
12. 化学産業における技術革新の規定要因—技術機会に関する分析 永田晃也（九州大学）	61

13. 電気技術分野におけるオーラルヒストリーの実施について 永田宇征（国立科学博物館）	65
14. 日本が先行した機能性材料における技術革新 宮寺 博（大阪工業大学）	69
15. 戦前・戦時中の航空機用揮発油の技術開発—海外技術導入と独自技術— 三輪宗弘（九州大学）	73
16. 産業技術史資料に基づいた日本の技術革新に関する研究 久保田稔男（国立科学博物館）	77
17. 新幹線の技術開発の系譜に関する研究 宮本昌幸（明星大学）	81
18. 国家的大規模プロジェクトにおける技術融合メカニズム 一大規模建築プロジェクトの技術開発組織の展開— 野城智也（東京大学）	85
第2部 まとめ 後藤 治	89
 第3部 日本の技術革新の分析—解釈 (司会：野城智也・東京大学)	
19. 「管理による安全」という日本の安全思想 三上喜貴（長岡技術科学大学）	93
20. 建築物・都市施設の保全に関わる法令・基準の整備と技術革新 /我が国の環境犯罪学に関する書誌学的研究 後藤 治（工学院大学） / 村上正浩（工学院大学）	97
21. 戦中および終戦直後の工学教育と产学連携の技術革新への効果 光田好孝（東京大学）	101
22. 日米国立科学博物館において展示される「技術革新」(1) —レメルソン発明および 革新研究センター（スミソニアン協会、国立アメリカ歴史博物館）を中心に— 財部香枝（中部大学）	105
23. 模倣から創造へ：コンピューティング技術に関する知識の流れ 喜多千草（関西大学）	109
24. 伝統産業における技術革新の知識基盤化 中森義輝（北陸先端科学技術大学院大学）	113
25. 地域の嗜好・文化に対応してきた技術革新過程のモデル化 亀山哲也（産業技術総合研究所）	117
26. 技術革新の構成論的研究—産業技術の発展とその社会的受容— 内藤 耕（東京大学）	121
第3部 まとめ 野城智也	125
 第4部 パネルディスカッション「特定領域研究の今後の展開」 ······ 129	
司会：清水慶一 パネラー：三上喜貴・後藤 治	